

独立行政法人日本芸術文化振興会 文化芸術活動基盤強化基金  
クリエイター等育成プログラム (マンガ分野)  
参加クリエイター (マンガ家・編集者) 応募要項

一般財団法人 出版文化産業振興財団 (JPIC) では、独立行政法人 日本芸術文化振興会からの委託事業として「文化芸術活動基盤強化基金 クリエイター等育成プログラム」のマンガ分野における育成プログラムを行うことになりました。

つきましては、以下のとおり本事業への参加を希望するマンガ家・編集者のご推薦をいただきたく、ご協力をお願い申し上げます。

推薦いただけるマンガ家・編集者がいらっしゃる場合は、必ず本応募要項をご確認の上、後述のエントリーフォームからご応募ください。

## 1. プログラム概要

### (1) 概要と目的

日本のマンガ、アニメ、音楽、現代アート、伝統芸能等のコンテンツは、海外でも高く評価されており、国内市場にとどまらず世界発信することにより、日本の成長力の強化にも資するものです。

こうした中、文化庁により「文化芸術活動基盤強化基金」が日本芸術文化振興会に設置され、次代を担うクリエイター等の挑戦・育成を支援することを目的とした事業「クリエイター等育成プログラム」が展開されることになりました。

出版文化産業振興財団 (JPIC) では、「クリエイター等育成プログラム」のうち「マンガ分野」を日本芸術文化振興会より受託しました。本プログラムでグローバルに活躍できるマンガ家等を育成し、国際的プレゼンスの向上に繋げることを目指します。

### (2) 実施期間

2024年11月 (育成対象者決定後) から 2027年3月末まで

\*長期間に渡りますが、実働は決して多くありません。

### (3) 実施概要

#### ① 初年度 (2024年11月～2025年3月)

国内外のアドバイザーや日本の出版社からの推薦を得て選出した育成対象者 (マンガ家・編集者) に対し、アドバイザーが講義や面談などを実施。海外展開に向けたアドバイスを提供し、中間報告会を行う。

#### ② 2年目 (2025年4月～2026年3月)

アメリカのマンガ関連イベントに登壇、また、展示会やワークショップ等を開催し、海外での認知と評価の向上を目指す。対象者によっては2年目ではなく、3年目でイベントや展示会等を展開する。年度末にこれまでの成果の報告会を行う。

#### ③ 3年目: (2026年4月～2027年3月)

2年目に海外展開が実現できなかった場合は3年目で実施。すべての育成対象者の海外展開後の経過モニタリング (フォローアップ) を行う。年度末にプロジェクト全体を振り返る報告会を行う。

- \* 育成対象者の個性に合わせてプログラム内容や進め方を決めるため、対象者によっては準備期間や海外渡航期間が2年目ではなく、3年目にずれ込む可能性があります（育成期間中、必ず1回は海外に渡航していただきます）。
- \* 毎年度末に、成果発表会とシンポジウム等を開催し、業界関係者だけでなく、広く一般に向けても当事業の内容を発信します。

#### (4) 想定プロセス・スケジュール

2024年

8月（候補者推薦）：

出版社、各アドバイザーから候補者（マンガ家+編集者）の推薦をいただく。

9月（育成対象者選考）

選定委員会にて、候補者（マンガ家）の中から選定委員が育成対象者（マンガ家+編集者）を決定する。

11月（育成プログラム開始）

講義実施（1日概要説明+1コマ）、アドバイザーとの面談実施

12月（育成プログラム）

講義実施（1日/2コマ）、アドバイザーとの面談実施

1月～2月（育成プログラム）

講義実施（1日/2コマ）、アドバイザーとの面談実施

2025年

3月～2027年3月予定:

海外でのイベント参加（渡航時期は対象者によって異なります）

海外での作品展示（時期は対象者によって異なります）

毎年度末、成果発表・シンポジウムを実施

海外展開後、モニタリングを実施

など

## 2. 募集について

### (1) 募集対象

マンガ家+（希望がある場合は）担当編集者 計10名程度

\* 出版社・国内外のアドバイザーからの推薦を受けたうえで、選定委員会で選出。

### (2) 育成対象者

- ① 国内で商業出版したことがあるキャリアの浅いマンガ家
- ② 国内では高い評価があり、海外でも商業出版はされているが、評価や注目が十分ではないマンガ家
- ③ 国際的にはまだ評価の低い少女マンガを描くマンガ家、文学性・芸術性の強い作品を創作するマンガ家など
- ④ 選定委員より海外に訴求力を持つ作品を描ける人だと推薦された方

\* 上記①は必須条件ですが、②③については望ましい条件となり、必須ではありません。

### 3. 育成プログラム内容 (予定)

#### (1) 講義の受講

海外のマンガ/コミックス市場や文化について学ぶ講義を提供します。講師は、リアルな海外事情に精通している海外の専門家や日本の現状を理解している国内の研究者など、内容は育成対象者の希望も聞きながら構築予定です。

2024年11月～2025年2月末までに行われる全5回(1コマ90分)の講義へリアル参加いただきます。

#### (2) アドバイザーとの面談 (伴走支援)

アドバイザーと定期的にミーティングを行い、海外展開に向けたアドバイスを提供します。継続的な面談を通して、育成対象者に適した海外イベント、展覧会、出版社へと繋ぐ伴走支援を行います。海外アドバイザーとの面談は、通訳や翻訳ツールを使用してスムーズに進行させます。

#### (3) 海外展開 (対象国: アメリカ/渡航時期: 2025年6~9月あるいは2026年6~9月)

##### ① イベント参加 (調整中)

- ・アニメ・エキスポ (ロサンゼルス) \*7月開催。アメリカ最大のマンガのイベント
  - ・CXC (Carton Crossroads) (オハイオ) \*9月開催。マンガのイベント
- 海外のマンガ家や批評家・編集者との鼎談、トークショー、作画教室やワークショップを検討。

##### ② 美術館での展示 (調整中)

- ・オハイオ州立大学 (アメリカにおけるマンガ/コミックス 研究のハブ)
- ・ジャパン・ハウス (LAの日本文化発信拠点)

##### ③ その他、検討事項

- ・アメリカのクリエイターとの交流/アメリカの出版社見学など

#### (4) 毎年度末に日本国内で開催する成果発表会やシンポジウム等への参加

- ・業界だけでなく、広く一般の方へも向けた本事業の発表会を行います。

#### \* 上述の「3. (1) ~ (4)」にすべて参加できることが**応募条件**となります。

\*マンガ家の個性に適した支援パターンとステップをご用意します。

\*上記の他、アドバイザー等からの助言に基づき、育成過程において必要・望ましいと思われるプログラムにご参加いただきます。

\*推薦いただいた候補者が、育成対象者の選考段階で「応募条件」を満たせないと判明した場合はご辞退いただくこととなりますが、まずは可能性がありそうな候補者がいらっしゃいましたら、ご推薦いただけますと幸いです。

\*育成対象として選定され、本プロジェクトに合意した支援対象者(マンガ家・編集者)とはJPICが個別に契約書を締結します。

### 4. JPIC 負担経費

- ・海外イベント参加のための旅費・宿泊費・日当など規定内負担
- ・海外イベントでのブース代や施工費、展示物などの制作費
- ・本事業広告媒体(webサイト・冊子等)、海外展示物作成時の著作物使用の際の著作権使用料

\* 海外展開に向けた講義や伴走支援は JPIC より育成対象者に無償で提供します。ただし、日本国内で発生する講義参加の旅費・宿泊費などは育成対象者の自己負担となりますので、ご注意ください。

## 5. 応募方法（推薦制）

以下のエントリーフォームから申請ください。

<https://forms.gle/Lx3Yp5sLzYyJcpgP6>

\* 推薦制ですので、各所属団体から推薦するマンガ家・編集者を登録してください。

## 6. 応募締切

2024年9月5日（木）

## 7. 問合せ先

一般財団法人出版文化産業振興財団 (JPIC)

国際事業課 松木・高口

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-2-30 4F

Mail : creator-project@jpic.or.jp Tel : 03-5211-7283

## 8. 情報の取り扱いについて

いただいた個人情報および所属組織に関する情報は、本事業に関する審査および連絡のためにのみ利用いたします。応募者の個人情報を正当な目的以外に無断で使用することはありません。

以上